

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2面 女性ニュース/声明
- 3面 読者のページ/まんが/パズル
- 4面 靖国神社「遊就館」とは!/?/ホット/気候正義
- 5面 部屋のカビ対策/母の歴史/文化情報
- 6面 新婦人の活動/主張/いっしょにあそぼ!

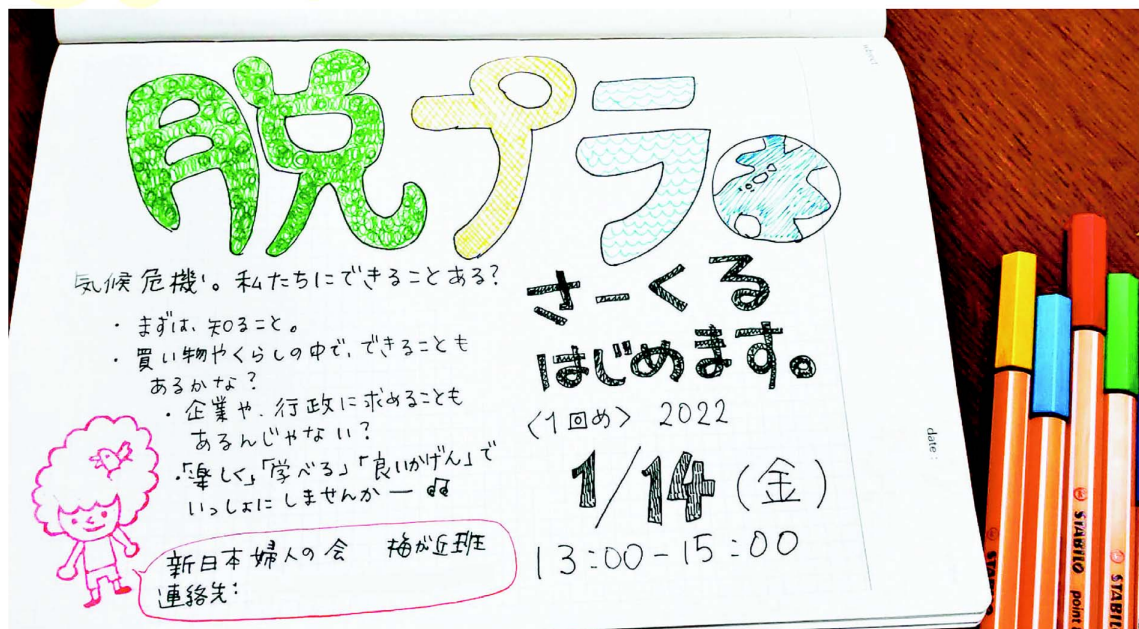


名古屋市 篠塚栄子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

めっちゃ楽しい!

ヘチマたわし つくったよみ



三重・名張支部梅が丘班 脱プラサーくる

新婦人だからできる

脱プラが 私たちをつなぐ

気候危機を止めるため、自分たちでできることをしようと立ち上がった次世代の小组『脱プラサーくる』。「ムリせず楽しく」開催しています。



梅干しづくり



「脱プラサーくる」で市に要請 左端が柴さん

(2022年7月)

要請も

「脱プラ」ではしんぶんタイムを実施。そのおしゃべりから要求が出され、名張市へ要請に行きました。「学校給食はオーガニックがいいよねと誰かが言ったので、他の要求といっしょに市に交渉に行こうよと言ってみた。意外とみんな行こうって。気軽でしたね(笑)。市長はいなかったし同意もしてくれへん

「脱プラ」ではしんぶんタイムを実施。そのおしゃべりから要求が出され、名張市へ要請に行きました。「学校給食はオーガニックがいいよねと誰かが言ったので、他の要求といっしょに市に交渉に行こうよと言ってみた。意外とみんな行こうって。気軽でしたね(笑)。市長はいなかったし同意もしてくれへん

昨年「脱プラ」を立ち上げたのは支部事務局長の柴吟子さん。台所のアクリルたわしからマイクロプラスチックが出るということを新婦人しんぶんでも知りました。「ショックやった。自分ができるエコなことって何かと考えて、それでヘチマたわしをつくらうと思ったんです。それも一人で考えないで、みんなでいっしょにやったら楽しいだろうなって」と脱プラのきっかけを話します。

「脱プラ」ではしんぶんタイムを実施。そのおしゃべりから要求が出され、名張市へ要請に行きました。「学校給食はオーガニックがいいよねと誰かが言ったので、他の要求といっしょに市に交渉に行こうよと言ってみた。意外とみんな行こうって。気軽でしたね(笑)。市長はいなかったし同意もしてくれへん

新婦人で「脱プラ」やりたい

「初めて使ったヘチマたわしの使い心地、最高!」とほぼ毎回参加するみずよさん。市役所の要請にも参加しました。脱プラの第一回目に誘われて参加し、柴さんがみんなの前で「新婦人で脱プラやりたい。脱プラには世の中のことも絶対関係してる。そこにアプローチできるのは新婦人から」と宣言、その言葉に共鳴し入会しました。

「脱プラ」はかた苦しなく社会問題にふれながら雑談ができる」と活動を満喫しています。

今年2月に入会したゆかりさんは「普段の生活で、モヤモヤ疑問に感じていることってたくさんある。それを脱プラで話すとかみんなが『うんうん、あるある』と共感してくれる」と、梅干しづくりにゲストを誘ってききました。参加者がゲストを、ゲストがゲストを誘ってくるのもこの会の特徴です。

ヘチマ、梅干し、しんぶんタイム

「脱プラサーくる」は「台所からサステイナブル」をテーマに、プラスチック依存の生活から脱出する工夫を楽しく探っています。ヘチマを苗から育てて、たわしづくりにまでする「ヘチマプロジェクト」や、新会員が講師で指定成分の学習会、自然農園の見学など、参加者のやりたいことをなんでも気軽に形にしています。

6月10日の例会は梅干しづくり。いつもの集会

ながら梅を漬けました。ひと仕事を終えたら新婦人しんぶんを開いてしんぶんタイム。6月10日号4・5面を読み合わせ、「マイナ保険証の不備は命に関わるよね、こわい!」と盛り上がりました。

